

資料提供

月 日	担当館名	電 話	担当者
10月 3日	県立近代美術館	tel: 088-668-1088 fax: 088-668-7198	友井 江川

特別展 「変貌するひとのすがた ピカソの版画」
(コレクション+αで楽しむシリーズ)の開催について

1 趣旨

本展は徳島県立近代美術館の所蔵作品を中心に、そこにひと工夫加え、幅広い視点で美術を楽しもうという展覧会です。

今回のテーマはピカソの版画。当館では、ピカソの作品を、版画を中心に26点収蔵しています。そして、そのほとんどが、何らかのかたちで人間をテーマにした作品です。この展覧会では、当館の所蔵作品に、他館から借用した作品を加えた100点あまりの作品により、ピカソの描いたさまざまな人間の姿をご紹介します。

初期のメランコリックな人物像、人間のかたちを分析して再び組み立てたようなキュビズムの作品、あるいは、ゆがんで入り組み、変化していく一九三〇年ころの作品・・・同じ人間をモチーフにしながらも、きわめて多彩に「変貌」していくピカソの人間表現をお楽しみ下さい。

また、ピカソに関連する絵本や書籍をよむことができるコーナーも設けます。巨匠と呼ばれるピカソのことを、改めて知っていただく機会となることを願っています。

2 展覧会名 「変貌するひとのすがた ピカソの版画」
(コレクション+αで楽しむシリーズ)

3 会期 平成18年11月1日(水)～12月17日(日) :41日間

4 会場 徳島県立近代美術館 展示室3 (徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園)

5 観覧時間 午前9時30分～午後5時

6 休館日 月曜日

7 観覧料 一般 600円(480円)
高校・大学生 450円(360円)
小学生・中学生 300円(240円)

* ()内は前売りおよび20名以上の団体料金。

* 高齢者[65歳以上]・障害者割引[半額]は、受付でお申し出下さい。

* 小・中・高生は、土・日・祝日の観覧料が無料になります。

8 主催 徳島県立近代美術館／徳島新聞社／四国放送

9 後援 NHK徳島放送局／エフエム徳島／徳島県文化協会

(次頁へつづく)

10 関連行事

・学芸員による展示解説

平成 18 年 11 月 5 日(日)／12 月 3 日(日) 午後 2 時～3 時 展覧会場

申込不要 観覧券をお求め下さい。小・中・高生は無料。

・こども鑑賞クラブ

平成 18 年 12 月 16 日(土)

展覧会場 観覧券をお求め下さい。小・中・高生は無料。

・美術館講座 「じっくり見よう、ピカソの版画」

講師：友井伸一

平成 18 年 11 月 23 日(木・祝) 午後 2 時から 3 時 30 分

美術館 3 階講座室 申込不要、入場無料

・サロンコンサート「ピカソと版画展によせて」

①「イムラモトネーworks」

演奏者：井村雅音(バソン)

平成 18 年 11 月 19 日(日)14:00～(30 分程度)

②「キュビズムと循環音楽との出会いーフランク ソナタ イ長調」

演奏者：井村雅音(バソン)、栗田美佐(ピアノ)

平成 18 年 12 月 10 日(日)14:00～(30 分程度)

展覧会場 申込不要 観覧券をお求め下さい。小・中・高生は無料。

曲目等変更のある場合があります。

*サロンコンサートは徳島県立 21 世紀館との共催イベントです。

・絵本の読み聞かせ会「絵本で知ろう、ピカソくん」

語り手：中洋子(とくしまお話を語る会代表)

平成 18 年 11 月 26 日(日) 第一回 13:00～ 第二回 15:00～(いずれも 30 分程度)

展覧会場 申込不要 観覧券をお求め下さい。小・中・高生は無料

11 主な出品内容

「青の時代」の名作<貧しき食事>、古典的な作風で端正に描かれた<三人の女>、古代ローマの詩人オウィディウスの詩「変身物語」に寄せた 30 点組の銅版画集<メタモルフォーゼ>、代表作<ゲルニカ>と密接に関連する<フランコの夢と嘘>、晩年に追求した「画家とモデル」のテーマで制作された<流砂>など 計 111 点

内訳：版画(104 点)。ほかに油彩(3 点)、デッサン(3 点)、写真(参考作品 1 点)も展示

参考：前売り券販売所 (開催日の約 1 ヶ月前から販売しています)

文化の森ミュージアムショップ／徳島新聞社／徳島県職員生活協同組合／小山助学館 本店
／紀伊國屋書店 徳島店

特別展「変貌するひとのすがた ピカソの版画」コレクション+αで楽しむシリーズ
に関する、広報による画像使用についてのお願い

本展覧会におきましては、広報目的で画像を使用するにあたり、著作権の使用許諾の申請が必要です。

一定の条件のもとで使用料の免除もあります(ただし申請は必要です)ので、画像を使用される場合は、お手数ですが、別紙をご参照の上、美術著作権協会までお問い合わせください。

よろしくお願いいいたします。

平成 18 年 10 月 徳島県立近代美術館

問い合わせ先

有限責任中間法人 美術著作権協会

104-0061 東京都中央区銀座 3-8-4 新聞会館ビル 600 号室

TEL:06-5524-2252

FAX:06-5524-2253

ご担当者名: 澤 田 様

【別紙】

S P D A

Limited Liability Intermediate Corporation
SOCIETE POUR LA PROTECTION DES DROITS ARTISTIQUES
有限責任中間法人 美術著作権協会
〒104-0061 東京都中央区銀座 3-8-4 新聞会館ビル 600 号室
TEL : 03-5524-2252 FAX : 03-5524-2253

新聞・雑誌による展覧会広報使用について

私共が外国著作権協会または権利継承団体の日本代理として、我が国に於いて著作権管理を行っている 17 団体の内、下記 6 団体所属作家については、展覧会広報のみを目的として新聞・雑誌へ複製使用する作品の著作権使用料は、下記条件にて支払免除承諾の回答を得ております。

ADAGP 協会 (在パリ)
ARS 協会 (在ニューヨーク)
SIAE 協会 (在ローマ)
VAGA 協会 (在ニューヨーク)
Picasso Administration (PICASSO の権利継承団体) (在パリ),
Estate of Roy Lichtenstein (LICHTENSTEIN の権利継承団体) (在ニューヨーク)

A) 著作権使用料免除のための条件

1. 作品の複製寸法：最大 9×5.5cm (名刺大)、もしくは面積 49.5 cm²以下である場合。
2. 作品の使用点数：1 媒体に対して 1 団体 2 点に限定します。

B) 著作権使用料の免除が受けられない場合

1. 作品の複製寸法が 9×5.5cm (名刺大) 以上、もしくは面積 49.5 cm²を超える場合。
2. 作品の使用点数が 1 媒体に対して 1 団体 3 点以上の場合。即ち 1 団体の 3 点目より、複製寸法が 9×5.5cm 以下であっても著作権使用料が発生します。
3. 著作権使用料は、現在のところ、通常の新新聞・雑誌の規定料率の半額 (50%) とします。

C) 事前許可申請並びに著作権表示

尚、上記 A)、B) のいずれの場合も、全て私共に事前に使用許可をご申請下さい。
複製使用の許諾が交付された場合は、複製使用の寸法に拘わらず、全ての複製に下記著作権表示をご明示ください：

—作家名・作品タイトル
—©……………

註：上記 6 団体以外にも私共は下記 11 団体・権利継承者の日本代表業務を行っておりますので、ご相談下さるようお願いいたします。：

SOMAAP 協会 (在メキシコ)
ProLitteris 協会 (在チューリッヒ)
Les Héritiers Matisse (在パリ)
LCM (CASSANDRE の権利継承団体) (在パリ)
藤田嗣治 (レオナール)：藤田君代
VEGAP 協会 (在マドリッド)
SABAM 岨旭協全 (在ブリュッセル)
RAO 協会 (在モスクワ)
SACK 協会 (在ソウル)
SODRAC 協会 (在モントリオール)
SCHWARTZ Claude (在フランス)

以上、宜しくお願い申し上げます。